

葉山のまなざし



長井葉山

平成 23 年 8 月 24 日 No2

発行責任者 九里学園高等学校教諭

PTA 長井・白鷹支部担当 大滝 勤

※これは長井・白鷹方面から九里学園高等学校に通学させている保護者の皆さんに対し、PTA 活動の様子などを伝える広報誌です。タイトル「葉山のまなざし」は長い間、長井市で暮らしていた私が、毎日米沢に通勤するとき朝夕私を見守っていてくれた雄大な葉山に対し感じていた思いなどを込めて考えたタイトルです。

23 年度支部総会

去る 7 月 16 日、長井市成田にて PTA23 年度長井・白鷹支部総会が行なわれた。今年は多くの新入生をお迎えし、総会の参加者も増え盛会の後に終了した。総会では、年度計画、年度予算、新役員などが承認された。今後も積極的な活動が期待される。

また、会の中でご出席いただいた保護者の皆様からお子様の様子をお話いただいた。部活動で頑張っている様子や、進路のことや友人関係で悩んでいることなど様々な話題が出され、車座になった宴会の時には参加された保護者の皆さんのが席を移動しながらいろんな話題で盛り上がり、時間のたつのも忘れあつという間に閉会の時間となった。今回ご出席できなかった保護者の皆さんも是非次回はご参加いただきたい。

新役員ご紹介

支部長	青木文雄	(2-1 頌 長井北)	
副支部長	橋本季代子	(2-2 祐也 白鷹東)	会計と兼務
副支部長	丸山一憲	(1-5 美都 長井北)	
幹事	遠藤靖久	(3-3 翠 長井南)	渡部日出人 (3-1 祐人 長井南)
	松岡喜一	(2-4 沙祐海 白鷹東)	高橋靖信 (1-5 里奈 長井南)
	遠藤恵子	(1-1 一樹 長井南)	早川 誠 (1-5 真帆 長井南)
支部担当教諭	大滝 勤	鈴木 精	



年間活動計画

8月27日土曜日	九里学園高校学園祭 一般公開日
9月	支部役員会
9月13日	創立記念日 記念音楽会開催
10月か11月	支部行事予定
12月	支部役員会
1月	支部役員会
2月	卒業を祝う会

たくさんの保護者が集まった総会



校長より役員各位に委嘱状を差し上げた

葉山のまなざし

支部活動の部活動支援活動として、東北大会以上の大会で活躍した子供たちにお祝い金を差し上げている。22 年度は以下の通り。(陸上部 浅井智佐・長井北 長谷川智子・白鷹東 遠藤翠・長井南

高橋七海・長井南 安達恭平・長井北 卓球部 左右田和馬・長井北)

受賞メンバーには入らなかったが、野球部の生徒諸君も主軸となり大いに活躍した。

さて、23 年度は、新入生が現在 9 名(長井南 7 名 長井北 1 名 白鷹東 1 名)在籍している。2 年生 14 名・3 年生 12 名と合わせ、支部の人数は 35 名になり、近年にない大所帯となった。これは、在籍している子供たちが、様々な分野で頑張りを見せ、後輩が「九里学園に入りたい」と興味を持ってくれていることや、保護者の皆さん及びOB の皆さんのが日常いろいろなところで PR や勧誘をして下さっていることが大きな要因となっていると思う。皆様方のご厚情に感謝申し上げたい。これからも、職場や地域、部活動の集まりなどで、

九里をPRしていただきたいと思う。

ちなみに、私の目標は長井白鷹支部の人数を50名以上にしたいと思っている。よろしくお願ひ致します。

インホームーション

- ・ホームページが新しくなり、写真だけでなく動画も配信されている
- ・ホームページでは新しい「学校案内」を見ることができる

・8/27(土) 学園祭の一般公開

- ・9/10.11(土・日) 置賜地区高体連新人大会
- ・9/13(火)創立記念日 記念コンサート
- ・9/18(日)上杉祭り 武者行列
- ・9/23(金)時代行列
- ・10/14(金)体育祭
- ・10/22(土)オープンスクール

後記

今年の夏は、猛暑時々雷豪雨と両極端な天候だった。雷の多い夏の年は米が豊作という言い伝えがあり、雷の光を「稻妻」ともよぶとか。先日福島市のフルーツラインの桃農園を訪ねた。暑い日が続き例年より大玉で甘さが最高の桃が実り大豊作だと言っていた。しかし、放射能の風評被害で訪れる観光客も少なく販売も伸びず、せっかく実った桃がかわいそうだと嘆いていた。放射能の数値はどれくらいあるのかたずねたところ、2.2 ベクレルと米沢の計測ではありえない数値であった。2.2とは例えるとどれくらいかご亭主に聞いたら、「ラドン温泉入浴より低いから大丈夫だ」と大笑いされた。そして「このまま悪くなるのもなんだから、農園に入って食べてって」とナイフを渡された。私は完熟の大桃を放射能も忘れてたんまりとご馳走になった。今年の桃は本当に美味しい。

この桃に限らず、東北地方の農産物は風評被害でやられ、回復するのにはやはり数年の年月がかかるだろうと思う。次の総理はきちんと目を向けて復興に尽力してくれるものか、それとも単なる〇〇〇なのか!?政治は国民のために行なってほしいものだ。水戸のご老公が生きていたらなあ。